

プレスリリース

報道関係各位

株式会社フジテレビジョン

2015年4月15日

フジテレビ制作の連続ドラマ『HERO』と

ドキュメンタリー『わ・す・れ・な・い～“巨大津波”3年後の新検証』が

国際的なメディアコンクール「ニューヨーク・フェスティバル」で銅賞獲得！

株式会社フジ・メディア・ホールディングス傘下の株式会社フジテレビジョンで2014年7月より放送された連続ドラマ『HERO』と2014年3月9日に放送された『わ・す・れ・な・い～“巨大津波”3年後の新検証』が国際的なメディアコンクール「ニューヨーク・フェスティバル」で銅賞を受賞しました。

1957年に発足した「ニューヨーク・フェスティバル」は、テレビ番組以外にも映画、ラジオ、広告、インターネットなどのあらゆるメディア表現を評価の対象としている国際的なコンクールです。例年、世界50カ国から多数の作品のエントリーがあり、優秀作品に金賞・銀賞・銅賞などが授与されています。

今年はフジテレビの番組から7作品が入賞し、ドラマ『HERO』とドキュメンタリー番組『わ・す・れ・な・い～“巨大津波”3年後の新検証』の2作品が銅賞を獲得しました。フジテレビの作品が同フェスティバルで受賞したのは、2003年から数えて9度目で、2008年以降は8年連続で受賞しています。

ドラマ『HERO』は、フジテレビドラマ初の受賞となり、ドキュメンタリー番組『わ・す・れ・な・い』シリーズは去年の銀賞に引き続いての受賞となりました。

4月15日（日本時間）、アメリカ・ラスベガスで行われた授賞式に出席した『わ・す・れ・な・い～“巨大津波”3年後の新検証』のプロデューサー・榎木信人（フジテレビ情報制作局情報制作センター）は下記の通りコメントしました。

<コメント>

プロデューサー・榎木信人（フジテレビ情報制作局情報制作センター）
「私たちが制作した『わ・す・れ・な・い』という番組はシリーズ6作目ですが、4年前の3月11日に日本を襲った大地震により発生した巨大津波の真実に迫ってきました。番組タイトルには“わすれない”という私たちの決意が込められています。数多の命を奪った災害による悲劇を繰り返さない、震災を風化させない。そのために、繰り返し、繰り返し、伝え続けることが、私たちメディアの使命だと考えています。これからもこの賞を励みに番組スタッフ一同、震災の真実を伝え続けていきたいと考えています」



ニューヨーク・フェスティバル授賞式(ラスベガス)にて榎木プロデューサーと銅メダル

◆「2015ニューヨーク・フェスティバル」フジテレビ 受賞作品

銅賞 『HERO』(2014年7月14日～9月22日放送)

銅賞 『わ・す・れ・な・い～“巨大津波”3年後の新検証』

(2014年3月9日放送)

◆「ニューヨーク・フェスティバル」これまでのフジテレビ作品受賞歴

2003年銀賞受賞『ザ・ノンフィクション 短い命を刻む少女～アシュリーの生き方～』

2008年銅賞受賞『ザ・ノンフィクション 花嫁のれん物語～地震に負けるな能登半島～』

2009年金賞受賞『名門に生まれるということ～市川海老蔵 宿命と苦悩の物語～』

2010年銀賞受賞『なでしこ隊～少女達が見た“特攻隊”封印された23日間～』

2011年銀賞受賞『ザ・ノンフィクション おっぱいと東京タワー』

2012年金賞受賞『ザ・ノンフィクション わすれない～三つの家族の肖像～』

2013年銅賞受賞『とくだね!』企画「笑顔を忘れず～母を失くした大家族～」

2014年金賞受賞『ザ・ノンフィクション 特殊清掃人の結婚～“孤独死”が教えてくれたこと』

2014年銀賞受賞『わ・す・れ・な・い 伝え継ぐ映像記録 2013』

2014年銀賞受賞 映画「遺体 明日への十日間」

2014年銀賞受賞 映画「ラーメンより大切なもの～東池袋大勝軒 50年の秘密」

以上

お問い合わせ：フジテレビ広報部 担当：清野

03-5500-8888(代表)